

きたほ Hot Line 2013.9

発行部数 3,000部

平成25年9月号 第458号

平成25年9月1日発行

【仙台北税務署より】③

着任のご挨拶 仙台北税務署長 竹澤 均

仙台北税務署 新任幹部プロフィール

【女性部会】④

整理収納で快適に!
センスアップセミナー開催

【青年部会】⑤

「第1回勉強会」を開催!!

婚活支援事業

『働く独身男女のための婚活パーティ!!』を開催します。

【タックスQ&A】⑥

確定申告書の税額等に誤りがあったときの訂正方法について

【ビジネスニュース】⑦

潜在意識のギアチェンジ

【特集記事】⑧

勝機をつかむための発想転換法

従来の考え方を捨て、発想を柔軟に転換すれば勝てる

創造システム研究所 さとう 秀徳 氏

【活動報告】⑨

ビジネスマナー実践編セミナー開催

仙台七夕花火祭サポーターで活躍

夏のいちごプロジェクト

街頭キャンペーン開催

『第5回税に関する絵はがきコンクール』

入賞作品掲示しました。

情報満載のホームページをご覧ください。

<http://www.kitaho.or.jp>

仙台北法人会

検索

2
今月の喜多宝人
聞かせて!!
社長さん

浜 賢也さん
(有)仙嘉(建築関連業)



Hot Line

発行所 公益社団法人 仙台北法人会
〒980-0804 仙台市青葉区大町1丁目1番30号 新仙台ビルディング3階
編集/公益事業推進委員会
印刷/東広告製版

電話 022(263)0151
FAX 022(268)0205

ビジネスマナー実践編セミナー開催

去る、7月25日(木)、新仙台ビルディング3階会議室において、「ビジネスマナー実践編」セミナーが開催されました。講師には、デイリーマナー教室の小藤弓先生をお迎えし、第一印象で好感度が倍増するコツ、魅せる名刺交換、ビジネス敬語の極意、さまざまなビジネス場面を想定した○×クイズ等、体験型マナー研修を受講しました。受講者の声をお聞きしますと、「今日から実践しようと思える内容でした」「普段、行動していることがマナーに反していることに気づき、すぐ役に立つ内容でした」等多くの感想が寄せられました。

夏のいちごプロジェクト
街頭キャンペーン開催

女性部会では、去る7月19日(金)定禅寺通り沿いで節電の啓発の一環で街頭キャンペーンを行いました。役員を中心に14名が、通行するサラリーマンや主婦らにうちわ約1000枚を配布、30分程度で終了しました。例年より気温が低く、また梅雨明けが遅かった東北では、「無理なく節電」ができたのではないかでしょうか。

しかし、東北電力が今年2月に申請した「家庭向け電気料金の引き上げ」を経済産業省が8月6日に認可し、9月1日より実施されることになりました。改定後の標準的な家庭の月額料金は約330円値上げされると言われ、家庭での負担がますます重くなるので、節電術のワザを磨かなくてはなりません。

全国法人会総連合のホームページで、節電に関する各種情報の提供、単位会の活動状況などを紹介しております。
(<http://brain-server.net/ichigo-p>)



あとがき

地球温暖化のためだろうか?猛暑・豪雨・少雨・突風と「程好い」というのが少なく感じるうえ、予期せぬ災害が近頃やたら多いようにも思う。「備えあれば憂いなし」という事で、改めて防災について考え、自分が出来る事は、自分で備えておかなければと思う。

そんな中、今年も地区夏まつりを開催できた。前任者から企画・運営を引き継いで4年目。小さな一地区のまつりではあるが、ほかの地区からの来場もあり大いに盛り上がる。

毎年あまり無理せずと思うが、年が明け雪が溶けると、

仙台七夕花火祭サポーターで活躍

去る、8月6日(火)、仙台七夕の前夜祭として開催された花火大会の早朝クリーン作戦に、19名の皆様に参加いただき、早朝6時から西公園周辺の清掃活動を行いました。

この花火大会は、仙台青年会議所が毎年行っているものですが、後片付けのサポーターが大変不足しているとのことから、社会貢献委員、公益事業推進委員、女性部会並びに青年部会の皆様と事務局から参加いたしました。花火大会には50万人の観客が訪れ、大成功に終了したのですが、その余韻の残っている会場で、法人会のジャンパーを着用し、公園内の清掃等で心地よい汗をかいした社会貢献活動でした。大変、お疲れさまでした。

『第5回税に関する
絵はがきコンクール』
入賞作品掲示しました

毎年、小学6生を対象に『税に関する絵はがきコンクール』を実施しております。東北6県の入賞作品が7月下旬から8月上旬に仙台市内の2ヶ所で掲示されました。東北の応募総数は過去最高の442校11,424作品。「毎年見ているが、どれも素晴らしい作品ですね」とご覧になられたする方から感想が寄せられました。



開催にむけ本気モードになっていく。にぎやかにするため露店数と品数を増やした。ステージ内容は毎年レベルが上がり、2ヵ月練習した子供会75名による「南中ソーラン&タイヤの達人?」は誠に見事であった。まつり会場は、地区内老若男女の交流の場となり、今年初めて見る顔があったりする。

ネット社会が急速に進む中、日本人にはこういった場が不可欠と感じる。

黒川支部幹事 狩野 勝彦(有)狩野造園)

DAIDO 大同生命保険株式会社

仙台支社/仙台市青葉区大町1-1-1 TEL 022-221-5486

経営者の 情報源 ビジネスニュース



有限会社サンライズロジテム
取締役社長 瀬谷 春夫

潜在意識のギアチェンジ

◎年賀状の売上を2倍にする方法

昨 年の12月、日曜日に出勤して年賀状を書いていると、友人から久しぶりに電話がありました。前職と全く違う業界へ転職したため苦労しているらしく、当社の近くに来ているから立ち寄りたいとのこと。特に忙しかったため、事務所で会うことにしました。

久しぶりに会ってびっくりしたのは、友人がとても瘦せていたことです。心身ともにつらいのではと思い、話を聞くことにしました。

友人から相談されたことは次の通りです。

「実は仕事がうまくいかず困っている。転職当初は目標を達成できただのに、今は壁にぶつかっている。何かいい方法はないか?」

起業して初めて気付くことは、独立前の給料を自力で稼ぐことがどれだけ難しいかということです。

当たり前ですが、独立すると売上がなければ自分の給料はありません。社員として会社から毎月給料をもらっている以上、仕事の目標を達成することは当然の責務です。

ちょうど年賀状を書いていたこともあり、友人に「もし自分が郵便局員だと仮定して、年賀状で昨年の2倍の売上目標を達成せよと言われたらどうする?」と聞いてみました。

友 人の答えは次の通りです。

「年賀状で昨年の2倍の売上を上げるなんて絶対無理。そんなのできるわけがない。」

◎自己イメージ力を高める

仕 事で成果を上げる人に共通していることは、たとえ難しい仕事であっても、「できません」と即答しないことです。「自分であれば、もしかしたらできるのではないか?」という根拠のない自信を少なからず持っています。

昨年、起業に興味を持つ学生から次のような質問を受けました。

「瀬谷さんは一度事業に失敗したのに、なぜもう一度起業しようと思ったのですか?その考えの背景にあるのは一体何ですか?」

その時私が学生に回答したのは、次の通りです。

「拍子抜けするかもしれません、20代の起業にこだわった理由があります。」

それは子供の頃に、ある占い師から20代で人の上に立てると言わされたからです。20代であれば起業して成功すると信じていたので、29歳の時に2度目の起業をしました。そして今に至っています。」

私 自身、20代ならうまくいくと思い込んでいたことが、再起を果たす原動力になりました。

先ほどの友人の話で気になった点は、年賀状の売上を2倍にする方法を聞いた際、間髪入れずに「そんなことは絶対無理!」と回答したことです。

友人に不足しているのは、決して営業の知識や技術ではなく、自

私の考えた目標達成方法は、次の通りです。

「年賀はがきは1枚50円、それを2倍の100円で売るためには、年賀状を往復はがきにすればいい。受け取った方はメッセージを書いて送ることができる。年賀状を利用して、お客様の声を集めることもできる。双方のコミュニケーション手段として往復はがきの年賀状を販売すれば、売上は簡単に2倍になる。」

自 社の目標達成で頭がいっぱいになっている時は、あえて違う業界に置き換えて考えてみると、思わぬヒントを得ることができます。

そのためには自社の業界以外にも興味を持ち、情報を掴んでおく必要があります。

私が10年以上実行していることは、日経産業新聞を読むことです。業界ごとに記事がまとめてあり、日経新聞には掲載されないようなB級記事も豊富です。新商品や新サービスの記事を発見した時、自分がその会社の社員ならどんな売り方をするのか考えるのが習慣になっています。

友人は私の年賀状売上2倍企画を聞いて「その手があったか!」と言ひながら、何か名案を思いついたようでした。

やっと明るい笑顔が戻って安心しましたが、仕事の目標が達成できない本当の理由は、販売方法とは違うところにあると思いました。

分に対する自信です。やってみなければ分からないのに、最初からできないと諦めてしまっては、自分自身で見えない壁をわざわざ作っているようなものです。

スポーツ選手が行うイメージトレーニングは、人間が持つ潜在能力を引き出す重要な役割を担っています。

イメージトレーニングで自分ができる姿を思い描き続けると、あたかもすでに達成したような感覚になり、大きな自信が生まれます。自分でできると思い込むことが、新記録達成には不可欠です。

鳥 が大空を自由に飛ぶ姿を見て、人間も必ず飛べるはずと考えた偉大なる先人のおかげで飛行機が生まれました。身の回りのもの一つとっても、不可能を可能にしてきた人類の歴史を感じることができます。

飛行機やロケットがない時代に、大空を飛んだり月に行くことを指すのに比べれば、仕事の目標を達成することはとても簡単に思えるはずです。

車のアクセルをどんなに踏んでも、ギアが入っていないければ全く進みません。自己イメージ力を高めることで、潜在意識のギアを自在に操ることが可能です。

Q 3月決算法人の当社は、平成25年3月期の法人税確定申告書を期限内に税務署に提出しましたが、提出後に当該申告書の所得税額の還付金額が過少であったこと及び純損失等の金額(※)が過大であったこと、という2件の誤りを把握しました。この場合、修正申告書と更正の請求書のどちらを提出すればよいでしょうか。

A 更正の請求書を提出してください。

修正申告書及び更正の請求書は、それぞれ次に掲げる事由に該当することとなったときに納税地を所轄する税務署長に提出することができます。

1 修正申告書(国税通則法第19条)

- (1)先の納税申告書の提出により納付すべきものとしてこれに記載した税額に不足があるとき。
- (2)先の納税申告書に記載した純損失等の金額が過大であるとき。
- (3)先の納税申告書に記載した還付金の額が過大であるとき。
- (4)先の納税申告書の提出により納付すべき税額を記載しなかった場合において、その納付すべき税額があるとき。

2 更正の請求書(国税通則法第23条)

- (1)当該申告書に記載した課税標準等若しくは税額等の計算の内容が国税に関する法律の規定に従っていなかったこと 又は当該計算に誤りがあったことにより、当該申告書の提出により納付すべき税額が過大であるとき。
- (2)上記(1)に記載した理由により、当該申告書に記載した純損失等の金額が過少であるとき、又は当該申告書に純損失等の金額の記載がなかったとき。
- (3)上記(1)に記載した理由により、当該申告書に記載した還付金の額に相当する税額が過少であるとき、又は当該申告書に還付金の額に相当する税額の記載がなかったとき。

ご質問の誤りのうち、「純損失等の金額が過大であった」場合は上記1(2)に該当するため修正申告書を提出することになり、「所得税額の還付金額が過少であった」場合は上記2(3)の前段に該当するため更正の請求書を提出することになりますが、上記1と2に掲げる事実を同一の事業年度に同時期に把握した場合には、双方の事実を正しく是正するため更正の請求書を税務署長に提出することになります。

※純損失等の金額とは、法人税法に規定する欠損金額でその事業年度以前において生じたもののうち、同法の規定により翌事業年度以後の事業年度分の所得の金額の計算上順次繰り越して控除し、又は前事業年度以前の事業年度分の所得に係る還付金の額の計算の基礎とすることができるものをいいます(国税通則法第2条第6号ハ(2))。

e-Tax

国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続きがインターネットで行えます。

**納税には
ダイレクト納付
が便利です!**

e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、簡単な操作で即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付用届出書の提出が必要です。
※届出書の提出から利用可能となるまで、1か月程度かかります。

e-Taxを利用して所得税の申告をするとこんなメリットが!
添付書類の提出省略
還付がスピーディ

ご利用に際し条件、注意事項があります。
詳しくはホームページをご確認ください。

法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

イータックス 検索

特集

勝機をつかむための発想転換法

従来の考え方を捨て、発想を柔軟に転換すれば勝てる

創造システム研究所 **さとう 秀徳**

商品が売れないと 値上げをする

あなたは、ビジネスや商売がうまくいっていますか。

もし、うまくいっていないとしたら常識や従来の考え方に入り組み、マンネリ化したやり方を続けるからです。「」で発想を転換する必要があります。

たとえば商品が売れないとき、値下げや安売りをしていませんか。しかし、これは単なる思い込みです。常識や習慣に囚われた考え方です。

売れないなら値上げをします。すると、売れるようになります。

このように言うと、「えつ、売れないに値上げをするの?」と思われるかもしれません。そう思うのは、まさしく常識や固定観念に囚われている証拠です。

「売れない→値下げ・安売り」という常識や固定観念に囚われては、いつまでも現状を打破できません。このよう囚われた考え方、いわば「バカの一つ覚え」からは一日も早く抜け出しましょう。

では、抜け出すためにどうすればよいでしょうか。

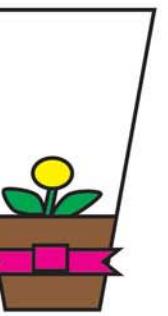
ある花屋さんのことです。ポットに植えたパンジーの花が、一つ200円と手頃な値段なのに大量に売れ残っています。このようないき、通常は売り切るために値段を下げるなどを考えます。しかし、そんなことをしているは商売にななりません。

値下げをするのは、「」の花は値段相当の価値がない。だから値段を下げる」ということです。このよ



「売れない→値下げ・安売り」という常識や固定観念に囚われては、いつまでも現状を打破できません。前向きの考え方をします。商品の価値や魅力を高めることを考えます。お客様が「これ、ほしわ」と思つ工夫をします。

たとえば、透明のフィルムで包みリボンで結びます。「こうして見栄えをよくして価値や魅力を高めます。そうすれば、値段を300円に上げても売れます。「キレイね、プレゼントにいいわ」「病気のお見舞いに喜ばれるわ」……となるわけです。実際、このようにして売り切った事例があります。



現状や声をもとに柔軟に対応する

地域の状況に合わせた 対応をする

なくとも5人、できれば10人に聞きます。謙虚に耳を傾けます。すると、ヒントやアイデアがあれこれ得られます。

「」のケースのように、従来通りの売り方を続けるのではなく、発想を転換することで良好な成果を上げることができます。あなたも、従来のやり方をマンネリ的に続けるのではなく、軽快に発想を転換してください。そうすれば勝機をつかむことができます。

発想を転換するポイントは、買

う側つまりお客様の立場に立つことです。通常は売る側の立場で考えていました。そこで、買う側(お客様)の立場・視点に立ちます。

そして、お客様が商品を買う目的や用途を考えます。「お客様は、何のためにこの商品を買うのか」「この商品を何に使うのか」と自問します。

その上で、その目的や用途にかなう(つまり商品価値がある)ものを提供します。すると、「贈り物にちょうどいいわ」となり、少々値段が高くても買うのです。

使用目的(用途、使いみち)がわからなければ、お客様や関係者に率直に聞くとよいでしょう。少



地域で高齢化が進んでいることを考慮し「地域で介護」を旗印にしています。

お年寄りの声に熱心に耳を傾け、その声に応えるサービスをあれこれ提供しています。たとえば、ホウレンソウや小松菜などの葉物の下ゆでです。下ゆでしてあると簡単に料理ができます。

また、お年寄りは足腰が弱り荷物を持つのが苦手です。野菜には重いものが多くあるので、配達のサービスも行なっています。

配達のとき安否確認を兼ねるの

で、一人暮らしのお年寄りに大変頼りにされています。さらに、大きな地震が起きたときなども安否確認をする体制を取っています。まさに「地域で介護」です。

これらを確実に行なうために、調べた現状やお客様の声を書きとめるとよいでしょう。すると書いたことがヒントになつて、「じゃあ、」とアイデアが出てきます。

このシンプルな方法で、これまで1万人以上の人人が成果を上げています。論より実践、ぜひやってみてください。

そうした中、状況の変化に柔軟に対応することで勝ち残っている八百屋さんがあります。そこでは、



アフラックは「がん保険」も「医療保険」も選ばれて契約件数No.1^{*}
平成23年度「インシュアランス生命保険統計号」より
法人会員企業に
お勤めの皆様には、
お一人からでも集団取扱の
割安な保険料で
ご加入いただけます。



■引受保険会社(お問い合わせ先)
仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
法人会員 フリーダイヤル 0120-876-505